

## 共同研究プロジェクト

# 「リバイビング・ニュータウン －住民主体のコミュニティ再活性化にむけた研究－」

## 活動報告

杉本 星子・小林 大祐

本共同研究は、2010年度より3年間計画で槇島グリーンタウン・向島ニュータウンを中心とした本学隣接地域の歴史と地域社会の現状について研究をすすめ、当該地域の住民と連携した諸活動の実践をとおしてニュータウンのコミュニティの再活性化と地域における大学の役割について考えることを目的としている。

今年度の共同研究会は以下の3つである。  
(第1回研究会の詳細は本誌に別途報告)

## ●2011年度第1回研究会

テーマ：「心のバリアフリーからはじまる『まちづくり』：愛知県の2つのニュータウンにおける実践報告」

報告1 楓原和子さん

(NPO法人保見ヶ丘国際交流センター代表理事)

「外国人支援から地域づくりへ」

報告2 治郎丸慶子さん

(NPO法人まちのエキスパネット代表)

「高蔵寺ニュータウンのまちづくりと障がい児の未来をクリエイトするNPO活動」

日 時：2011年7月9日(土) 13:00-16:30

会 場：京都文教大学 指月ホール

## ●2011年度第2回研究会

テーマ：「京都市営住宅の団地再生計画」

報告者：平井義也さん(京都市都市計画局住宅室部長)

日 時：2012年1月24日(火) 18:00-19:30

会場：京都文教大学 F232

## ●2011年度第3回研究会

報告1 吉村夕里さん(臨床心理学部教授)

「ニュータウンにおける障がいをもつ子どもと母親たちのコミュニティ形成」

報告2 三林真弓さん(臨床心理学部准教授)

「大学と地域をつなぐ～わくわくフェスティバル開催の試み～」

日 時：2012年3月15日(木) 18:00-19:30

会 場：京都文教大学 F232

また、本共同研究のメンバーは、向島ニュータウンを中心とした地域の住民や諸団体と連携した以下の実践活動に参画した。

## ●「ふれあい桜まつり」(本研究会主催)

テーマ：東日本大震災避難者と地域住民・本学教職員・学生の交流

日 時：2011年4月3日(日) 15:00開始

会 場：京都文教大学 恵光館1階および庭園

## ●「脱力系フェスタ 障害と病いの祭典」への参画

日 時：2011年5月14日(土) 10:00-17:00

会 場：京都文教大学 サロン・ド・パドマ

## ●「向島ほっこりフェスタ」への参画

日 時：2011年6月19日(日) 10:00-16:00

会 場：向島ニュータウンセンター商店街

## ●「夏休み直前! わくわくフェスティバル」への参加

日 時：2011年7月17日(日) 13:00-15:00

会 場：京都文教大学

- 「向島ニュータウン 秋の祭典」への参画  
日 時：2011年11月13日（日）  
会 場：向島ニュータウン中央広場
- 「第3回アジア・アフリカとびっきり映画祭 in 宇治」への参画  
日 時：2012年2月18日（土）  
会 場：京都文教大学同唱館

こうした研究会やイベントの主催・参画をとおして、向島ニュータウンの自治会などの住民組織や向島センター商店会、京都市住宅供給公社、向島図書館、および、中国帰国者の会京都南部を始めとする地域の諸団体などと本学との結びつきが強化されたことにより、本共同研究会メンバーの地域社会の現状に関する理解が深まるとともに、ニュータウンにおける多様な主体を結ぶネットワークづくりに寄与することができた。



「ふれあい桜まつり」の様子



「向島ニュータウン秋の祭典」における、ニュータウン年表・絵はがき・広域地図の展示の様子